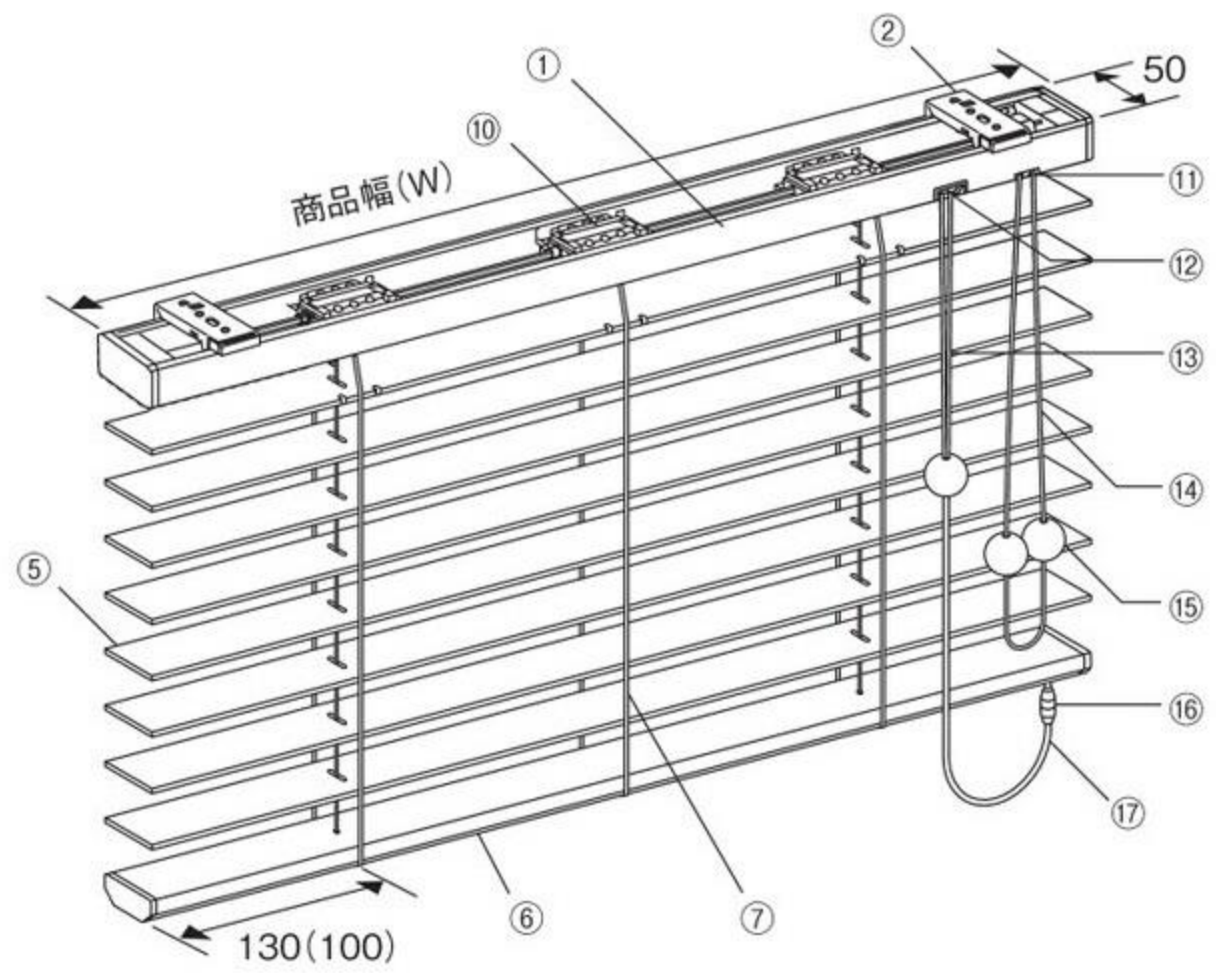
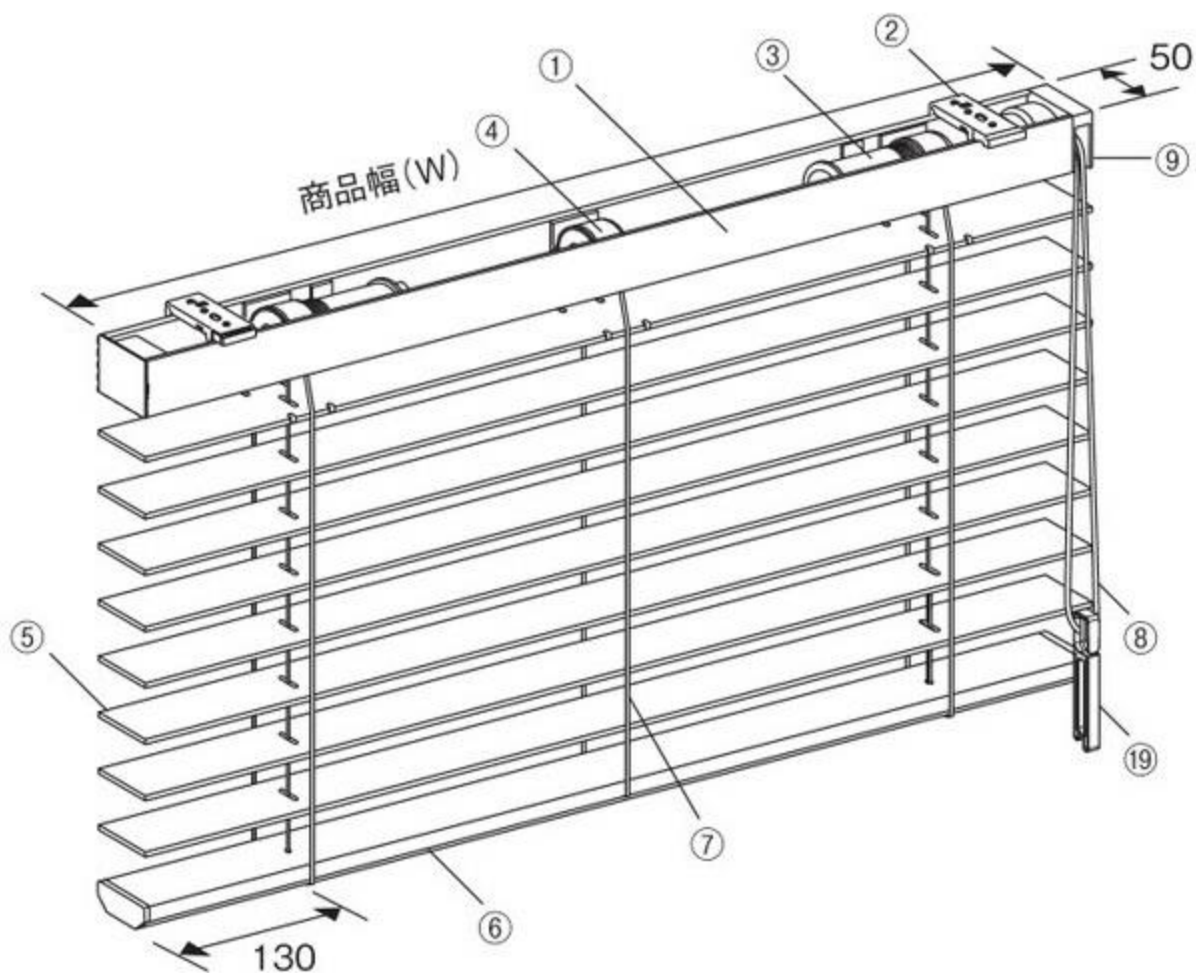


ループコード式

コード式



(100)は商品幅(W)500mm以下の場合となります。

※商品幅(W)500mm以下は、昇降コードと回転コードの位置が左右振り分けとなります。(操作位置の指定は昇降コード側です)

- ①ヘッドボックス ②ブラケット ③ドラム ④ドラムC ⑤スラット ⑥ボトムレール ⑦ラダーコード ⑧操作コード ⑨操作ユニット ⑩ドラム ⑪チルター ⑫ストッパー ⑬昇降コード ⑭回転コード ⑮グリップ ⑯セーフティジョイント ⑰補助コード ⑱ラダーホルダー ⑲クリップ

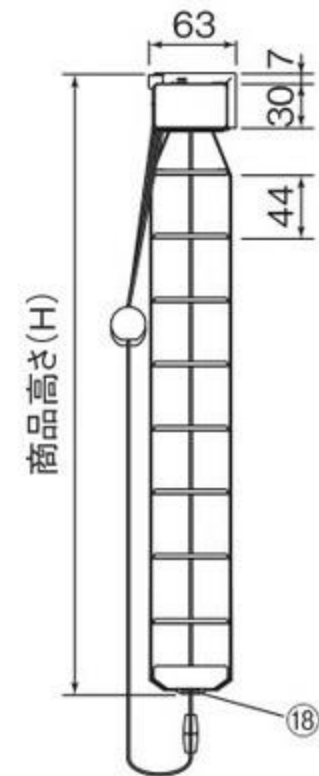
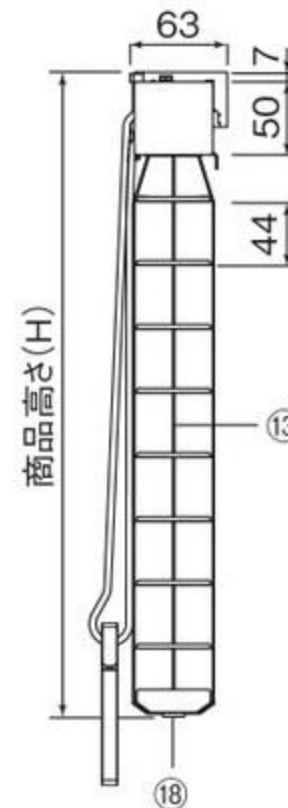
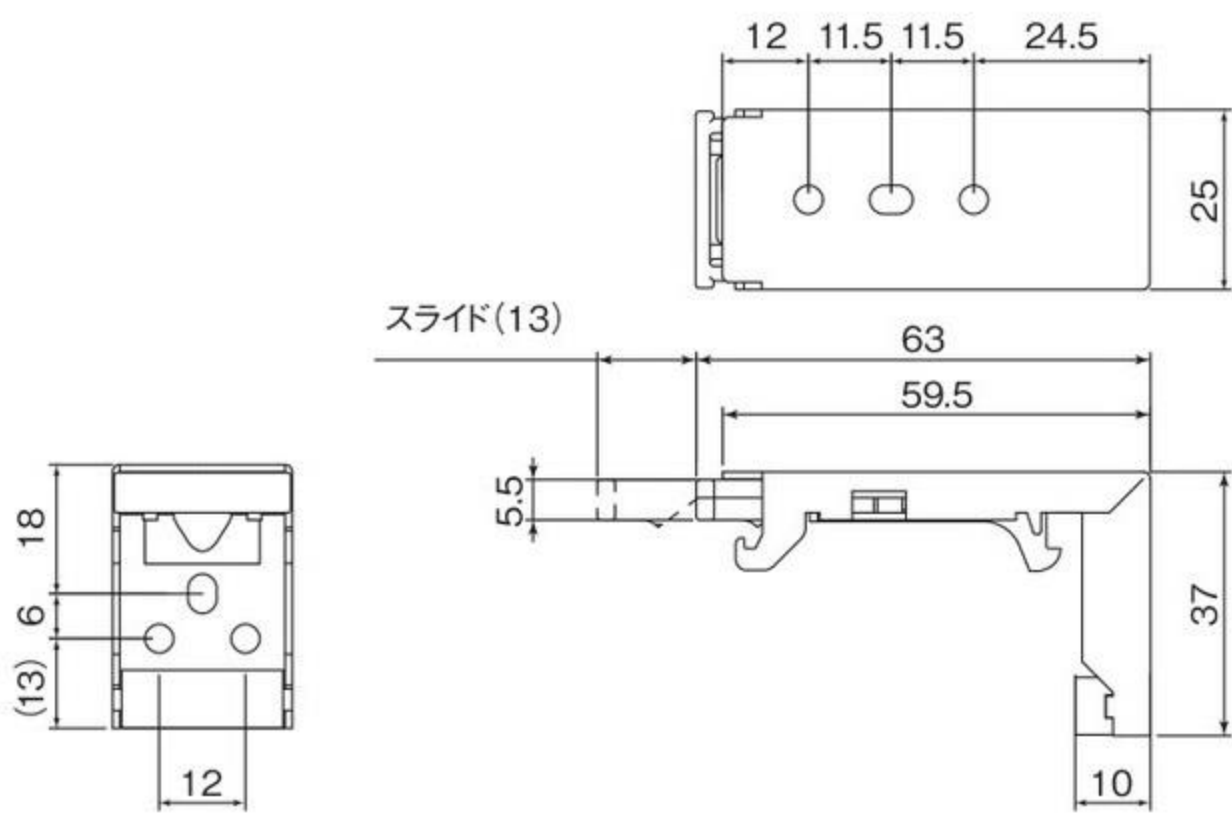
ブラケット

全操作方法共通

納まり図

■ ループコード式

■ コード式



たたみ代寸法(目安)

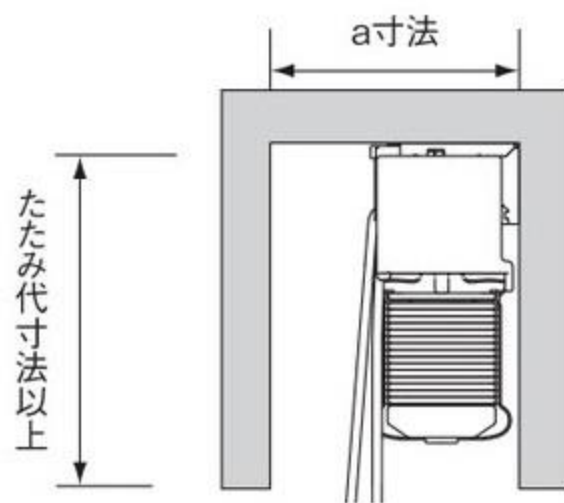
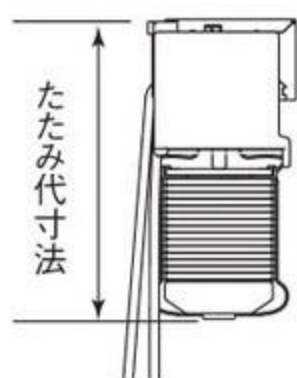
たたみ代寸法

ブラインドボックスの納まり

図はループコード式の場合

図はループコード式の場合

単位:mm



ボックスの深さ	a寸法
~249	120以上
250~	150以上

■たたみ代の計算式

単位:mm

操作方法	計算式
ループコード式	高さ(H) × $\frac{5.2}{100}$ + 110
コード式	高さ(H) × $\frac{5.2}{100}$ + 85

仕様

商品幅によるラダーコード本数

単位:本

商品幅mm	300~495	~650	~1000	~1400	~1860	~2000
操作方式						
ループコード式	—	2	3	4	5	7
コード式	2	2	3	4	5	7

商品重量計算式 (目安)

$$(商品幅m \times 商品高さm \times A) + (商品幅m \times B) + C (kg)$$

操作方式	A	B	C
ループコード式	1.7	1.2	0.6
コード式	1.7	0.9	0.3

※天然素材を使用しているため、多少の誤差が生じる場合があります。

操作方法別仕様一覧

操作方式		ループコード式	コード式
製作可能寸法	商品幅(W) mm	500~2000	300~2000
	商品高さ(H) mm	450~3000	300~2500
	面積m ²	5.5	2.5
スラット	材質:竹(集成材) 塗装仕上げ 幅:51mm 厚さ:2mm		
ヘッドボックス	材質:アルミニウム合金 色:スラットと同系色		
ボトムレール	材質:アルミニウム合金 色:スラットと同系色		
ラダーコード	材質:ポリエステル 色:スラットと同系色		
ラダーホルダー	材質:樹脂 色:スラットと同系色		
昇降コード	材質:ポリエステル 色:スラットと同系色		
操作コード	材質:ポリエステル 色:スラットと同系色	—	
回転コード	—	材質:ポリエステル 色:スラットと同系色	
補助コード	—	—	

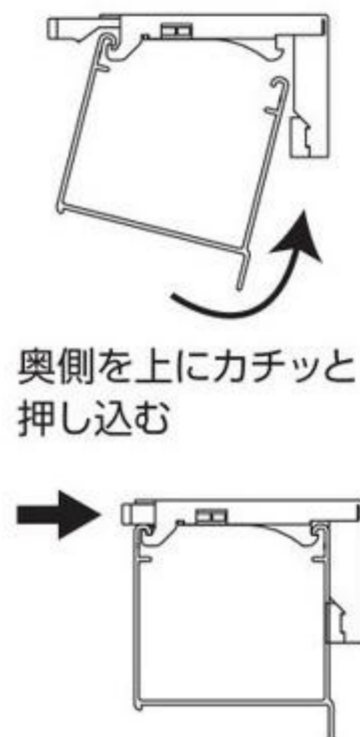
取付方法

正面付け

- ① ブラケットの取付け位置を決め、2本のネジで固定します。



- ② ヘッドボックスをブラケットにはめ込みます。



奥側を上にかチッと押し込む
スライドロックを押し込む

天井付け

- ① ブラケットの取付け位置を決め、ネジで固定します。



- ② ヘッドボックスをブラケットにはめ込みます。

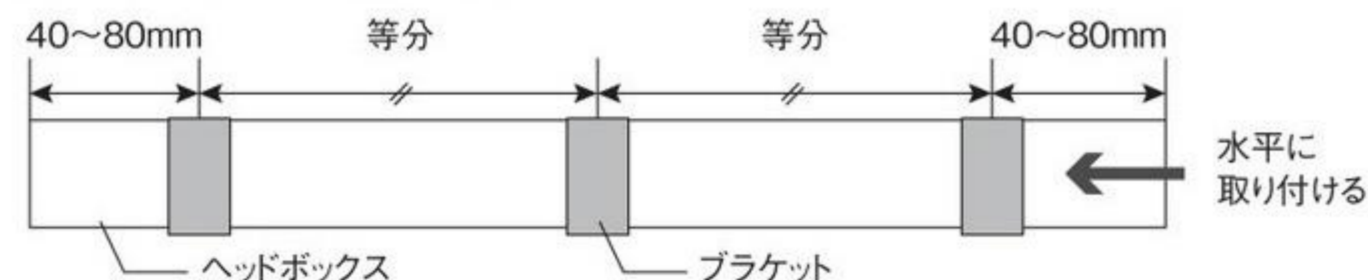


奥側を上にかチッと押し込む
スライドロックを押し込む

■ ブラケットの使用個数

操作方式	商品幅(W) mm	個数
ループコード式	~1300	2
	~2000	3
コード式	~1100	2
	~2000	3

■ ブラケットの取付け位置

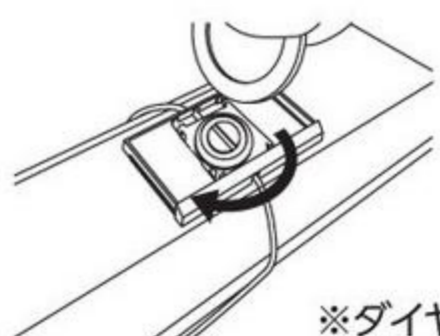
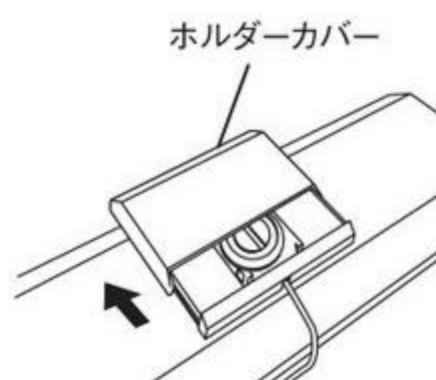


ブラケットは上図のような位置に、2本のネジでしっかりと固定してください。

高さ調整方法

取り付けたまま、ラダーホルダーのダイヤルで高さを短く調整することができます。窓枠や床面にフィットするように調整し美しく収められます。

- ① ホルダーカバーを矢印の方向にスライドさせ取り外してください。
② ラダーホルダーのダイヤルにコインもしくはマイナスドライバーを差し込み、矢印の方向に回転させて高さ調整をしてください。



※ダイヤル 1/4 回転で約 6mm 調整できます。

調整の際は、複数あるラダーホルダーのダイヤルを全て同回転数で調整してください。

【ご注意】

ラダーコード最下段の横糸をカットすることで最大約30mm短く調整することができます。但し、ラダーコードの横糸をカットすると元の高さに戻せなくなりますのでご注意ください。商品高さを長くすることはできません。

ループコード式

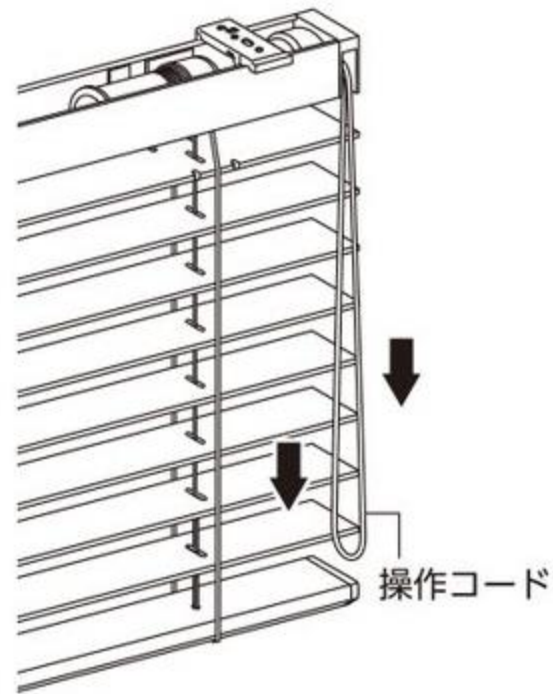
■ ブラインドの昇降

・上げる場合

操作コードの手前側を下へ引くとブラインドが上がります。

・下げる場合

操作コードの奥側を下へ引くとブラインドが下がります。



■ 調光操作

・スラットの角度調節

スラットの角度調節は、左記の上げ・下げ動作に連動しています。操作コードの手前・奥側を交互に引くとスラットの角度調節ができます。



▲動画で確認

コード式

ご注意 ブラインドの上げ・下げは、必ずスラットを水平な状態にして行ってください。

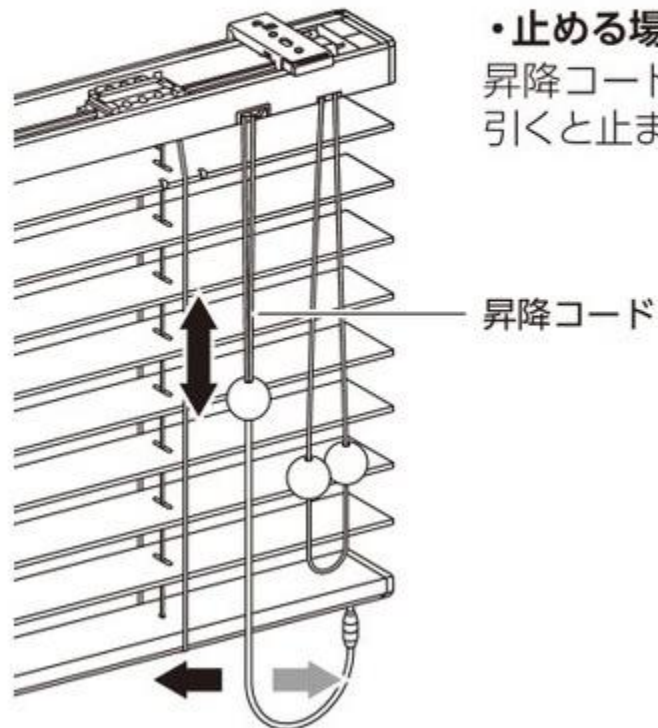
■ ブラインドの昇降

・上げる場合

昇降コードを下に引くとブラインドが上がり、外側に引くと止まります。

・下げる場合

昇降コードを内側に少し引き、ゆるめるとブラインドが下がります。



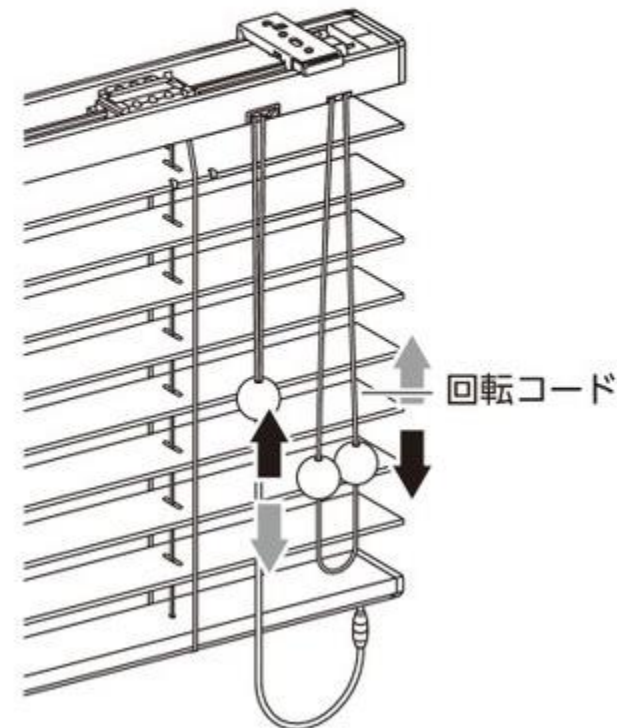
・止める場合

昇降コードを少し外側に引くと止まります。

■ 調光操作

・スラットの角度調節

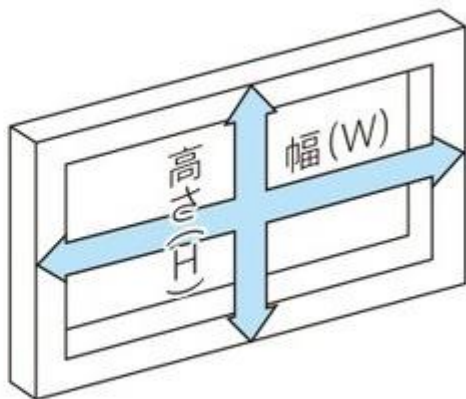
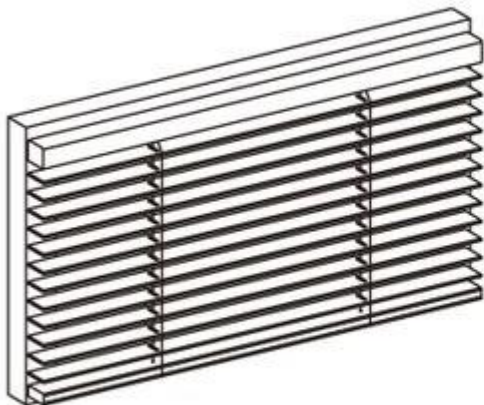
回転コードの左右を交互に引くと角度調節ができます。



▲動画で確認

正面付け

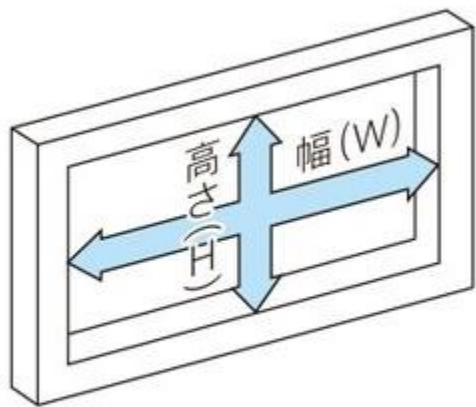
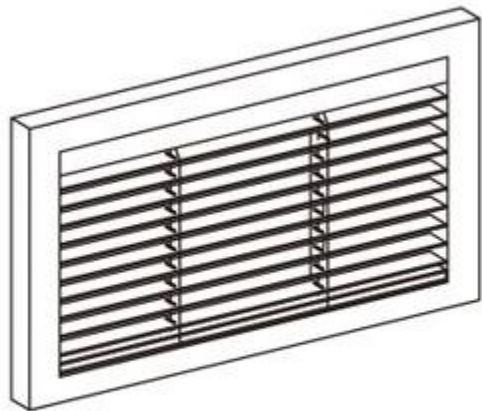
窓枠の外側に取付ける場合



商品寸法は、幅(W)・高さ(H)とともに窓枠の外側実寸法以上にしてください。

天井付け

窓枠の内側に取付ける場合



商品寸法は、幅 (W)・高さ (H) とともに窓枠の内側実寸法から
10mm程度差し引いてください。